

比奈知小学校 校長室だより

かけはし



2023.4.28



いちねんせい めい むか 一年生45名を迎え、スタートした新学期も早や一か月が経とうとしています。にゅうがく いちねんせい、
 ろくねんせい かか 六年生との関わりもあって、ぼちぼちと小学校の生活に慣れ始めてきたかなと感じています。ほごしゃ みなさま
 わ こ しんがつき ようす き にとっては、我が子の新学期の様子が気になられていることだと思ひますが、おつ たんにん せんせい はなし
 をきくことができています。

ほんねんど きほんてき かんせんたいさく 本年度は、基本的な感染対策をしながら、コロナ禍の中できなかつた教育活動や学校行事等形態や内容も
 くふう じっし かんが 工夫して実施していきたくて思ひています。ただ、かんせんじょうきょう ちゅうし えんきとうりんきょうへん
 たいおう することがございます。ご理解よろしくお願ひします。らいげつ は こべつ こんだんかい じっし
 ほごしゃ かた おも ねが どう き 保護者の方の思ひや願ひ等聴かせていただきたくて思ひます。そして、聴かせていただきましたことを
 たいせつ こんご しどう い 大切に今後の指導に活かしてまいります。なお、本日の授業参観、学級懇談会、PTA総会等ありがとうござ
 いました。

こんねんど がっこう きょういくもくひょう がっこうぞう とう き 今年度の学校教育目標・めざす学校像等が決まりましたので、お知らせします(学校HPにも掲載します)。

【学校教育目標】

いきいき つながる ひなちっ子

【めざす学校像】

すべての子どもが、「おはよう」から「さようなら」まで、あんしん まな ひなちしょうがっこう
 安心して学べる比奈知小学校

がっこう い こ まな よろこ み たの かよ がっこう
 学校に行きたい (子どもが学ぶ喜びに満ち、いきいき楽しく通う学校)

がっこう い こども じんけん たいせつ じた じんけん まも しゅたいてき
 学校に行かせたい(子どもたちの人権が大切にされ、自他の人権を守るために主体的に

いきいき行動する学校に、ほごしゃ い がっこう かん がっこう
 いきいき行動する学校に、保護者が行かせたいと感じる学校)

がっこう い はってん きょうしよくいん ほごしゃ ちいき きょういくかつどう せつよくてき
 学校を活かし、発展させたい(教職員、保護者、地域がつながり、教育活動に積極的に

いきいきと参加・協働したいと思える開かれた学校)



入
学
式



子どもたちにとってコロナ禍の状況は、人間社会ではさまざまなことが起こりうるということをも
 まな きかい となつて思ひます。しゃかい おも どり すず まな くて、そうていがい じたい おきき さい
 学ぶ機会となつて思ひます。社会は思い通りに進まなくて、想定外の事態が起きた際には、しつ
 かりと状況を把握することが求められ、どこから情報を得て、どうやって方針を決めるべきか、そ
 して、ばあい ひとり がまん 場合によっては一人ひとりが我慢しなくてははいけないこともあるけれど、それは家族や友だち
 をまも ためだ ということを身をもって学ぶことができたと思ひます。これを機に生き方についても
 かんが ひつよう かん 考えさせる必要があると感じています。

これからの学習では、『自分から学んでいく力』やなかなかうまくいかなくても『粘り強く
 ちょうせん ちから 挑戦する力』、ひとつの方法でできなかつたら別の方法を考え出して、しこうさくご じぶん
 試行錯誤しながら自分の
 がくしゅう すず かた かんが と く たいど しゅたいてき がくしゅう と く たいど もと
 学習の進め方を考え、取り組んでいく態度『主体的に学習に取り組む態度』が求められていま
 す。わたし ひとり こ たちは、一人ひとりの子どもたちにとって、「学ぶことって楽しい、もっとやってみたい、
 まな 学んでよかった」という思ひがもてる「学び」を子どもたちとともに創つていきたいと思ひます。

学校で子どもたちを支援していただけませんか。

地域の方々や保護者の方に、学習活動や登下校付き添い等の支援者として協力していただくこと
によって、より充実した教育活動の展開と、地域に開かれた魅力ある学校づくりをめざしていきたい
と考えています。

ぜひ、学校生活支援ボランティアとして、様々な角度から子どもたちや学校を応援してください。よ
ろしく願います。

作業が苦手な子どもたちに対する支援や授業中の子どもたちへの援助、校外学習の引率・
援助(5年生野外活動含む)、交通安全等をサポート、体力テストの援助、比奈知小学校区の
自然、歴史、文化等について良さや課題について教えてもらう、初めて習う毛筆の準備・片付けの
援助、初めて習うリコーダー練習の援助、家庭の時間におけるソーイング・クッキングの援助、
敷地内の草刈り・花壇整備管理、徒歩通学の登下校の付き添い、プールサイドから児童の安全を
守る等。

「やってみようかな。」「手伝えることがあれば、学校へ行きますよ。」という方は、比奈知小学校
教頭 田中【TEL (0595)68-1104】までご連絡ください。お待ちしております。

「保護者」というネーミングから「サポーター」へ

皆さんのお子様の周りにはたくさんの子がいます。みなさんは保護者であることには変わりありません
が、これからはすべての子どもの「サポーター」にもなっていただきたいと考えます。自分のお子様を育てて
いるように、ぜひ、お子様の周りにいる子どもたちも育てに学校に来ていただきたいです。周りの子どもたち
が育ったなら、きっと我が子も育っていくと思います。不登校やいじめなどを生まないためにも、子どもの周り
のすべての大人で、困っている子が困らなくてもすむ学校をつくりたいと考えます。

地域の方やサポーター(保護者)のみなさんの顔を知り、名前を呼び合える関係性をもつことが、すべての
子どもの安全安心を守るために不可欠な手段だと思えます。このような関係性は、学校の中でしかつなくこ
とは難しいと思えます。子どもたちの困り感を聞いたサポーターのみなさんからその情報を伝えていただけ
れば、私たちは、そこから手立てを考えることができます。

学校支援ボランティアとして、ぜひ、学校を、また子どもたちを応援していただきますようお願いいたします。

本年度も登下校の見守りをよろしく願います。

先日、登校指導を終えたあと、地域の方から嬉しいお声を聴かせていただきました。それは、高学年
の子どもたちが、1年生の子どもたちと手をつないで連れていってくれる姿がとてもすばらしいという
お話でした。卒業式に先輩からバトンタッチをしたばかりの6年生が地域でこのような姿を見せている
ことを大変うれしく思うと同時に、地域の皆様方が、子どもたちの様子を温かく見守っていただいている
ことにも感動しました。ありがとうございます。これからもどうぞよろしく願います。